# BEST AVAILABLE COPY

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-286999

(43) Date of publication of application: 13.10.2000

(51)Int.Cl.

H04M 11/04

G08B 29/12

H04B 17/00

H04M 1/24

(21)Application number: 11-092825 (71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND

CO LTD

(22) Date of filing:

31.03.1999

(72)Inventor: ICHIKAWA YUKIO

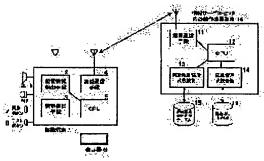
#### (54) MOBILE TERMINAL OPERATION TESTING METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a simple and secure method for periodically conducting an operation test as a whole system by receiving test position information from a mobile terminal, permitting a sound synthesizing means to make a sound respond to a mobile terminal, converting it into an address, and conducting operation tests on a position information detection means and a radio communication means containing data/sound.

SOLUTION: At the time of recognizing the operation of a mobile terminal 1, the mobile terminal 1 is set to a diagnosis mode and a test key 8 is depressed. The mobile terminal 1 transmits position information detected by a position information detection means 2 such as

GPS and a terminal ID. An operation recognition terminal 10 in an information service center receives position information and terminal ID, recognizes a member based on terminal ID. A longitude/latitude/address conversion function 13 converts the longitude/latitude of position information into an address, converts the address



into sound by an address/sound conversion function 14 and sound is transmitted to the mobile terminal 1. Thus, the operations of the position information detection means 2 and the radio communication means 4 containing data/sound can be recognized.

#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

02.04.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

3288646

15.03.2002

[Number of appeal against examiner's

decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (JP)

### (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開晉母 特別2000-286999 (P2000-286999A)

平成12年10月13日(2000.10.13) (48) 公開日

(51) Int.Cl.	献的乱号			PI			5-73-17 (指考)
HO 4M 11/01				H 0 4M 11/04	٠.		5 C 0 8 7
G 0 8 B 29/12				G 0 8 B 29/12			5 K 0 2 7
110 4 13 17/00		:		H 0 4 B 17/00			D 5K042
HO4M 1/24				HO4M 1/24		•	B 5K101

套型商水 未耐浓 新承収の数11 OL (全 10 日)

(71) 出題人 060005821: (21) 出風器刊

松下電路超速株式会社 大阪府門真市大字門真1000番地 (22) (11) 平成11年3月31日(1999.3.31)

(72)発明者 市川 幸雄

神奈川梁樹武市進北区觀島家四丁目3番1

号·松下透信工業株式会社内

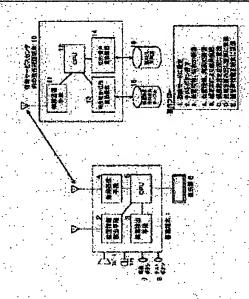
(74) 代理人 100099254

**弁理士 役 吊明 (外8名)** 

#### 最終責に較く

## (54) 【発明の名為】 移動端末動作は能力法

(57) (乗り) (課題) 定期的にシステム 全体としての動作確認を行うための関係が中端表 な方法を提供する。 【解決手段】 移動解末は、位置存割機工手段と、事故 センサヤ政陸センサや返費センサ等の状態センザ手段 と、無路通信手島とを増える。移動場末の状态変化時 や、情報サービスゼンタからの異求時に、状態情報と位 遺情報と端末10年を、移動場末からセンタに送信す る。情報サービスセンタは、移動端末は有者に対して 探急通報、放除通報、盗難通報等各種サービスを提供す る。移動海末の動作試験時に、端末から試験用位置情報 を受信後に、位置情報を住所に変換し、音声合成手段に より、移動端末に音声広答する、少なくとも位置情報検 出手段とデータン各声を含んだ無謀通信手段の動作確認



[特許請求の範囲]

(詩求項・1) 位置海線出手段と異常検出手段と無線 通信手段とを何える移動結束と、計記移動結束の状態変 化時等情報サービスセンタからの異求時に前即状態情報 と位置情報と端末10を討記移動網末場有者に対 と位置情報と端末10を討記移動網末場有者に対 センタに送信することによって前記移動網末場有者に対 して前記異常検出手段のセンタを選載するシステムに 提供する情報サービスセンタを 提供する情報が一ビスセンタを 提供する情報が一ビスセンタを 提供する情報が一ビスを はいて、前記移動端末の動作を置け組を見るが表出 を直情報として 方に次額し、音声合成手段 を可含率により始端を見て をする事によって、少なくとも位置情報検出手段と をする多数端末数情記載方法。

「随求項」2) 対記移動城末から受信した位置体報と、 対記貨報サービスセンタにあらかじめ登録されている送信地主情報とを比較し、その設定距離と方向をデータ通信により、対記移動端末に対して送り退すことによって、少なくとも位置情報検出手段と無偽通信手段の動作報題を行うことを特徴とする話求項 1記載の移動端末動作記載方法。

【語求項 3】 耐記移動端末から受信した位置情報と、 耐配情報サービスセンタにあらかじの登録されている送信地点情報とを同一地図上にプロットした画像情報を ファクシミリまたはデータ通信によって、前記移動端末 に対して送り退すことによって、少なくども位置情報検 出手段と無線通信手段の動作確認を行うことを特徴とす る語求項・1 記載の移動端末動作試験方法。

[蘇求項。4] 前記総数編末から受信した音声情報を一定時間記録した後に、前記総数編末に対して前記記録音声情報を送り退すことによって、少なくとも前記録数編末の通信系と受信系を含む無録音声通信系段の数作確認をつることを制数とする話求項、1記載の移動編末動作試験方法。

[請求項 5] 対記移動編末に対して対記記録音声情報と共に、対記情報サービスセンタ側から、一定音量の音声情報を併せて済ることにより、少なくとも対記修動編末の進信系と受信系の価値度を比較可能にした無線各声通信系数の動物推翻を行うことを特徴とする諸求項 4記載の移動端末動作試験方法。

(諸栄明・6) 入会時の要益確認として、前記得助端末から登益を志を表明する情報に加えて、試験用位監督報とコーザー認動情報を表現する情報に加えて、試験用位監督報とコーザー認動情報を表示を明確しているかとうがを明合し、登録可能ノ不能の結果をチータ通信および各声情報として送り退すことによって、前記修約端末に対しては、登録完了手続きの起動をかけると共に、状態の作時のセンタへの発呼許可起動をかけると共に、状態の作時のセンタへの発呼許可起ートに設定し、ユーザーには音声で適加する事により、入会時の会員明合とセンタン移動端末の一連の手続きを自動的に行

うことを特徴とする語求項、1 記載の移動端末動作試験方 注

【請求項・7】 配会時の解的確認として、動作試験時と同様に、移動構来がら解対表法を表明する接種に加えて、試験用位置情報とユーザー認識情報を返信後に、前式センタ側では、際登録済みのユーザー超激情報と合教しているかどうかを暗合し、登録されていればその内容を解的処理し音声情報として送り返すことによって、前記移動臨末に対しては、解的処理手段きの起動をかけると共に、状態変化時のセンタへの発呼差止モードに設定し、ユーザーには音声で退却する事により、解的時の会員照合とセンタン移動端末の一道の手段をを自動的に行うことを特徴とする議求項「記載の移動端末動作試験方

【請求項 6】 画像情報に登録可能/不能結果意理費させてユーザーに通知することを特徴とする請求項 6配載の終勤端末動作試験方法。

【話歌項 9】 対記センタからの応答信号を受けて、前記移動編末の表示器に表示してユーザーに傾知することを特殊とする話求項 2、3、5、7記載の容動編末動作試験方法。

(請求項 10] 前配参数端末から前配センタへの通常時の通信手順に対して、動作試験フラグの設定だけを変えた動作試験時の通信手項を用いることを特徴とする請求項:1~9記載の参数端末動作試験方法。

(酵求項 1.1) 付記情報サービスセンタ内に、移動協 末からの動作試験用遺信年期を受けると自動的に動作確 認試験を実行する動作確認協議を構えたことを特徴とす る話求項 1~10記載の移動端末動作試験方法。

#### 【雑明の詳細な説明】

[0001]

(発明の困する技術分野) 本発明は、移動端末動作試験 方法に関し、特に、定期的にジステム・全体としての動作 確認を行うための簡便かつ確実状移動端末動作試験方法 に関する。

(0002)

(従来の技術) GPS等の位置情報快出概能を育するが 中電話(に、深急センサ、(自動/手動): 異常センサ等の 状態快出手段を備えた移動編末は、昨今の技術進歩に伴い、小型、低価格化、開始整性等の信頼性向上が行われ、 東岡内に設置して交通事故発生時の緊急消費システム としたり、ベンダント形式にして心臓発作等の特別を 持つ人向けのマンロケーションシステムに適用されている。

[0.0 03] 交通事故発生時の緊急過報ジステム や、心 継続作曲はマンロケーションシステム 等は、日常的に使 用されるものではなく、各ユーデーにとっては、例え ば、一生に一回登の使用頼まとなるがも知れない。しか しながら、これらのシステム は人の命に関わるものであ り、いき発生すると、システム として万全の情頼性を要

[0004] 従来、移動端末内の位置情報検出手段や無 協適信手段等は、工場出荷時に移動端末単体を検査する 方法をとっていた。

[0005]

(発明が解決しようとする課題) しかし、従来の修動場 未動作試験方法では、ユーザーが情報サービスに入会 し、移動端末を使用開始後に、移動端末とセンタから構 成されるシステム 全体として動作確認する仕組みがない という問題があった。

[0006] 本発明は、上記従来の問題を解決し、例え は毎年定期的にシステム 全体としての動作権調を行うための解使がつ確認な方法を提供することを目的とする。

[課題を解決するための手段] 上記の課題解決するため に、水発明では、移動磁末動作試験方法を、位置情報検 出手段と、事故センサや故障センサや盗難センザ等の状 態センサ手段と無鉄通信手段を備える移動端末と、移動 端末の状態変化時や、情報サービスセンタからの要求時 に、状態情報と位置情報と端末 I D等を移動端末からセ ンタに通信することによって、移動端末保有者に対し て、緊急通報、放験通報、基础通報等各種サービスを提 供するセンタとで構成されるシステム において、移動端 末の動作試験時に、端末から試験用位置指報を受信律 位置情報を住所に変換し、音声合成手段により移動 端末に音声応答する事によって、少なくとも位置情報検 出手皮とデータ/音声を含んだ無線通信手段の動作確認 を行う構成とした。

TO O O 81 このように構成したことにより、使用間台 後に無線退信手段の試験を行うことができる。

【ロロロタ】また、移動協来から受信した位置情報と センタであらかじの登録されている送信地点情報とを比 旅し、 その誤差距離と方向をデータ連備により、移動場 末に対して通り返すことによって、少なくとも位置情報 検出手段と無線通信手段の動作確認を行う構成とした 投出手数と無熱連張子数の部門を確っているである。 【DOTO】このように構成したことにより、使用開始 後に位置情報機出手段の試験を行うことができる。

(OO 1 1) また、移動端末から受催した位面情報と、 センタであっらかじめ登録されている選信地点情報と在問 ・地図上にプロットした画像情報を、ファクシミリまた はデータ通信によって、移動端末に対して送り返すこと によって、少なくとも位置情報検出手度と無線通信手段 の動作時間を行う構成とした。

【00.72】このように特成したことにより、使用開始 後に位置情報検出手段とデータ通信手段の試験を行うこ 上ができる。

【ロロココ】また、移動端末から受信した音声情報を 定時間記録した後に、移動規末に対して記録音声情報を 送り返すことによって、少なくとも多数端末の送信系と 受信系を含む無限音声通信手段の動作確認を行う様成と

【0.0.1.4】。このように様成したことにより、使用開始 後に各声の送信系と受信系の試験を行うことができる。 [0015]また、移動編末に対して記録音声情報と共 二、センタ側から、一定音彙の各声管観を併せて過ることにより、少なくとも移動端末の迷信系と受信系の機幅 度を比較可能にした無效音声通信手段の動作時間を行う 徴成とした.

【0'0 16】 このように様成したことにより、使用開始 後に増幅度の試験を行うことができる。

【0.0.17】また、入会時の登録確認として、移動端末 から登録意志を裏明する情報に加えて、試験用位置情報 と端末!D、会員情報や電話番号等のセンタ間連情報で あ るユーザー記録情報をテスト発呼として発信後に、センタ側では、既登録済みの端末 ID、会員情報のセンタ 国連体報であ るユーザー認識情報と合戦しているかどう かも組合し、登録可能/不能の結果をデータ通信および 各声格辨として選り返すことによって、移動端末に対し ては、登録完了手続きの起動をかけると共に、状態変化 時のセンタ人の発呼許可モードに設定し、ユーザーには 音声で通知する事により、入会時の会員照合とセンタ/ 多動端末の一連の手続きを自動的に行う構成とした。

【0018】このように構成したことにより、入会時に 試験手順を使って手段きを行うことができる。 【0019】また、現会時の解的確認として、動作試験

時と同様に、移動編末から倒的意志を表明する情報に加 えて、試験用位置値観と端末 I D: 会負情報が電話書号 寺のセンタ関連情報であ るユーザー認識情報を送信後 センタ側では、既登録済みの端末10、会員情報や センタ関連情報であるユーザー関節情報と合致している かどうかを関合し、登録されていればその内容をデータ。 ペースから抹消し、関わ鬼了したことを管声情報として 送り返すことによって、修動端末に対しては、解わ完了 手抜きの起動をかけると共に、状態変化時のセンタへの 発酵禁止モードに設定し、 ユーザーには音声で通知する 解的時の会員隔合とセンタン移動端末の一連 の手技きを自動的に行う構成とした。

(0020)このように構成したことにより、配会時に 試験手拝を使って手段きを行うことができる。 【0021】また、画像情報に加えて登録可能/不能結

果を重要させる事により、ユーザーに通知させる構成と

【0022】このように構成したことにより、登録可否

を画像情報で通知することができる。 【0023】また、センタからの広答信号を受けて、移 動端末の表示器に表示することにより、ユーザーに通知 する諸威とした。

[0024] このように構成したことにより、応答を可 視的に通知することができる.

[0025] また、通常時の移動編末からセンタへの通

信手順に対して、動作試験フラグの設定だけを変えた動

作試験時の通信手頂を用いた特成とした。 【002章】このように構成したことにより、通常通信 手拵を利用して試験することができる。

【0027】また。特新サービスセンタ内に、移動結末 からの動作試験用通信手順を受けると、自動的に動作強 記試験を実行する動作確認端末を備えた構成とした。 (0028) このように構成したことにより、自動的に 試験を行うことができる。

[0029]

「発明の実施の形態」本発明の音楽項 1記載の発明は、 位置情報検出手度と異常検出手段と無執通信手段とを検 える移動端末と、制記移動端末の状態変化時で情報サー ビスセンタからの要求時に対記状態情報と位置情報と編 末「Dを射記移動端末から情報サービスセンタに送信することによって前記終動端末以有者に対して前記無常検 出手段の異常状態を通報するサービスを提供する体報サ ・ヒスセンタとで構成されるシステム。 において、前記移 幼端末の助作試験時に、端末から試験用位置情報を受信 後に、村記位置情報を超所信頼として各声に宏像し、音 声合成手段により前記移動端末に各声応答する事によっ 少なくとも位置情報検出手段とデータ/音声を含ん た無禁退信手段の動作確認を行う移動端末動作試験方法 であり、位置情報検出手段とデータノ音声を含んだ無線 通信手段の動作確認を行うという作用を有する。

[0030] 本契明の語求項 2記載の発明は、語求項 1 記載の移動編末動作試験方法において、対記移動備末か ら受信した位置情報と、対配情報サービスセンタであ ら かじの登録されている著信地点情報とを比較し、その誤 差距離と方向をデータ通信により、耐記線動場末に対し で送り過すことによって、少なくとも位置情報検出手段 と無謀滅信手鹿の動作離認を行うものであり、位置情報 検比手段の情度を試験するという作用を有する。 【8031】 本発明の結束項 3配載の発明は、結束項、1

記載の移動編末動作試験方法において、財記移動端末か ら受信した役遣信報と、前記信報サービスセンタであ ら かじの登録されている通信地点情報とを同一地図上にブ ロットした感像情報を、ファクシミリまたはデータ退信 によって、対記移動編末に対して通り退すごとによっ て、少なくども放置情報検送手段と無線通信手段の動作 確認を行うものであ り、画像/データ通信の機能を試験 するという作用を有する。

【0.032】 本発明の請求項 4記載の発明は、請求項 記載の移動端末動作試験方法において、 耐記移動備末か ら受信した各声情報を一定時間配益した後に、 前記移動 端末に対して射記記録音声情報を送り返すことによって、少なくとも前記移動端末の送信系と気信系を含む無 鎮音声通信手段の動作職認を行うものであ り、音声通信 接触を試験するという作用を有する

【0033】 水発明の許求項 5記載の発明は、請求項 4

記載の移動端末動作試験方法において、前記移動端末に 対して制記記録音声情報と共に、対記情報サービスセンタ側から、一定音量の音声情報を併せて送ることにより、少なくとも前記略動端末の道信系と受情系の神福度 を比較可能にした無線音声通信手段の動作弾詞を行うも のであ り、神蝠波の試験を行うという作用を有する 【0034】本発明の結束項 6記載の発明は、 勘求項、1 記載の移動端末動作試験方法において、入会時の登録確 **調として、前記終動端末から登録者志を表明する情報に** 加えて、試験用位置情報と端末10、会員情報や電話番 号等のセンタ関連接難であ ろユーザー記載情報をテスト 発呼として送信後に、前記センタ側では、既登録時みの 端末ID、会員情報やセンタ関連情報であ るユーザー調 활体報と合致しているかどうかを唱合し、登録可能/不 能の特異をデータ通信およびき声情報として送り過すこ とによって、前記移動端末に対しては、登録完了手続き の記動をかけると共に、状態変化時のセンタへの発呼許 可モードに設定し、ユーザーには各声で通知する事によ り、入会時の会員暗合とセンタ/参助端末の一連の手紋 きを自動的に行うものであり、試験機能を使って入会登 益処理を行うという作用を存する。

[0035] 本発明の請求項 7記載の発明は、請求項 記載の移動端末動作試験方法において、配会時の解的確 図として、動作試験時と同様に、移動端末から解的衰志 を表明する情報に加えて、試験用位置情報と端末 I D. 会員体観り電話音等等のセンタ関連情報であってユーザー 即職情報を送信後に、村記センタ側では、既製録指みの 媚末10、会員情報やセンタ関連情報であ るユーザー語 調情報と合致しているかどうかを照合し、登録されていればその内容をデータペースから検討し、解的定すした。 ことを毎声情報として選り返すことによって、前記修動 端末に対しては、解約完了手続きの起動をかけると共 に、状態変化時のセンタへの発呼禁止モードに設定し ザーには各声で選知する事により、解的時の会員題 合とセンタノ移動端末の一連の手続きを自動的に行うも のであ り、試験機能を使って、脱会処理を行うという作 用を有する。

[0036] 本発明の請求項 8記載の発明は、請求項 6 記載の移動端末動作試験方法において、前記画像傍報に 加えて登録可能/不能結果を重要させる事により、ユー ザーに通知させるようにしたものであり、画像道行試験 機能を使って登録可否結果を通知するという体用を育す

[0037] 本発明の詰求項、9記載の発明は、 益求項 2、3、6、7記載の移動端末動作試験方法において、 前記センタからの応答信号を受けて、対記修動端末の表 示器に表示することにより、ユーザーに追知するように したものであ り、応答を可提的に表示するという作用を

【0038】本発明の請求項・10記載の発明は、請求項

1~9記載の移動端末動作試験方法において、通常時の 移動端末からセンダへの通信手項に対して、動作試験フ ラグの設定だけを変えた動作試験時の通信手順を用いた ものであり、通常遺信手順を利用して試験を行うという 作用を有する。

【0039】 本発明の請求項 1.1 記載の発明は、請求項 T~ 1.9記載の移動端来動作試験方法において、耐配情報サービスセンタ内に、移動編集からの動作試験和適信等項を受けると、自動的に動作確認試験を実行する動作確認端末を備えたものであり、自動的に試験を行うという作用を有する。

【0040】以下、本発明の美雄の形態について、図っ 一図5を参照しながら詳細に説明する。

【0041】(第10実施の形態) 本業明の第10実施の形態は、移動端末の動作試験時に、端末から試験用位置情報を受信し、故意情報を住所に変換し、客声合成手段により移動端末に音声応答して、位直情報検出手段と無は通信手段の動作確認を行う移動端末動作試験方法である。

【CD 4.2】図1は、本期明の第1の実施の形態の移動端末數件試験力法の機能プロック図である。図1において、移動端末1は、指帶電路などの移動端組末便ご設である。図4世紀である。位置情報検出手段2は、9PSなどの位置検出を設定である。異常検出手段2は、事故センサや砂壁センサを放送である。無熱過信手段4は、無路登行の路である。4天下が20日は、今本を制御するある。またり、1、緊急事態を知らせるためのボタンである。テストボタン8は、テストを実行するためのボタンである。テストボタン8は、テストを実行するためのボタンである。テストボタン8は、テストを実行するためのボタンである。分別修確認端末10は、情報サービスをフターにあり、登位である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。検索延度を住所に変換する手段である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。検索延度である。

データベースである。 【DO 42】図4は、通常時通信手頂と動作確認試験時 通信手項の流れを示すフロー図である。

【0044】上記のように構成された本発明の第1の実施の形態の移動端末執神能執力法を説明する。移動端末 1には、位置情報機出手度2と、事故センサや放降センサや溶機センサ等の異常検出手度3と無珠通信手段4が備えられている。移動端末1の状態変化時や、情報サービスセンタからの著求時に、状態情報と位置情報と編末100年を移動端末4からセンタに送信する。情報サービスセンタは、移動端末4年有着に対して、緊急通報、故障通報、遊職通報等4種サービスを提供する。

【8 8 45】 通常時は、図3 (e) に示すように、メッ

セージタイプとメッセージデータ長を送信してから、メッセージデータ(端末10、状態情報)位置情報)を送る。データ送信が終了すると各声通信に切り替えて、会話を行う。動作時期時には、図3(b)に示すように、チニタ連信から各声通信に切り替えてから、センターとの音声通信を行う。

【DO46】移動構来1の動作機器の動作フローを説明する。移動編末1は、診断モードに設定する。テストポタン8を押す。移動編末1は、位置情報を構来1口を送信する。情報サービスセンタ内の動作機器解析10は、位置情報と端末10を受信する。端末1口により、会員を確認する。体表経度を住所に収換する。住所を設み出し音声に変換する。音声搭載を移動編末1に送信する。

【0047】情報サービスセンタは、移動端末すの動作試験時に、移動端末すから試験用数度情報を受信後に、位置情報を住所に変換し、各声の成手段により移動場末1に音声応答する。かなくとも位置情報性出手底をとデータ人各声を含んだ無線通信手段4の動作砲砲を行う。10048】また、移動端末1は、センタにあららかじめ登録されている通信地点がら、通信を行う。移動端末1なから受信した位置情報と、センタに登録されている通信地点が移動機大・センタに登録されている通信地点情報をを提供する。観覚距離と方向を、データ通信に立り移動検出手段1と無線通信手段2の動作確認を行うことができる。

【0049】上記のように、本発明の第1の実施の形態では、移動端末動作試験方法を、移動端末の動作試験時に、端末から試験用位置情報を受信し、位置情報を住所に実換し、各声台成手段により移動端末に各声応客して、位置情報検出手段と無線通信手段の動作強認を行うできる。

【0050】(第2の実施の形態)・本説明の第2の実施の形態は、移動端末から受信した位置情報と、ゼンタであらかじの登録されている通信地点情報と表同一地図上にプロットした画像情報を、ファクッミリまたはデータ過信によって、移動端末に対して送り返し、移動端末に対して記録音声情報を送り返し、移動端末に対して記録音声情報を送り返し、移動端末に対して記録音声情報と共に、センタ側から、一定音乗の音声情報を使せて送り、動作確認を行う移動端末が作試験方法である。

【0051】図2は、本発明の第2の実施の形態の移動 端末動作試験方法の整備プロック図である。図2におい て、地図画像でAX送信報報7日、地図画像をFAXに より送信する聴電である。森存医療地図情機做的18は、 は度は底に基づいて地図を検索する結晶である。地図デ ータペース19は、地図情報を解納したデータペースであ る、FAX20は、通常のFAX装置である。

【0052】上記のように構成された本発明の第2の実

肺の形態の移動端末動作試験方法を説明する。 移動端末 ・は、酸析モードに設定する。テストボタンBを押す。 位置複製と端末:口を送信する。センタは、位置複製と 端末! Dを受信する。端末 1 Dにより、会員を確認す る。健康経度から該当する地図を検索する。地図上には 度程度を表示する。地図情報をFAXに進信する。 【0038】参数端末1から受信した位置情報と、セ

タにあらかじの登録されている送信地点情報とを、同一 地図上にフロットした画像情報を、ファクシミリまたは データ通信によって、後動端末 1 に対して送り返す。少 なくとも位置情報検出手段2と無缺遺信手段3の動作確

認を行う

【0054】上記のように、本発明の第2の実施の形態 【〇〇541上記のように、本発明の第2の実施の形態 では、移動端末動作試験方法を、移動端末から受信した 位置情報と、センタであらかじめ登録されている送信地 点情報とを同土地図上にプロットした画像情報を、ファ クシミリまたはデータ環信によって、移動端末に対して 送り返し、移動端末がも受信した各声情報を一定時間記 起じた後に、移動端末に対して記録各声情報を送り返

し、移動端末に対して記録音声情報と共に、センタ側から、一定音単の音声等撃を併せて送り、動作確認を行う 構成としたので、画像と各声の試験ができる。

【0055】 (第3の実施の形理) 太亮明の第3の実施の形態は、入会時や既会時に、試験用位置情報と隔末 I D、会員情報や報話音号等のセンタ関連情報をテスト発 は、会員情報で報話者等等のセンタ関連情報をテスト第 呼として差情後に、センタ側では、既登録済みの端末」 も一会員情報やセンタ関連情報と合致しているかどうか を照合し、登録可能ノ不能の結果をデータ通信および毎 声情報として送り退すことによって、移動幅末に対して は、状態変化時のセンタへの発呼許可ノ禁止モードに設 定し、ユーザーには各声で適知する事により、入会解的 時の会員照合とセンタン移動端末の一通の手続きを自動 的に行う移動端末動作試験方法である。

[0056] 図4は、本発明の第3の実施の形態の移動 端末執作試験方法の会員登録時の流れ国である。 図5 は、本発明の第2の実施の形態の移動端末動作試験方法

の会員解的時の流れ図である。

【0057】 上記のように構成された本発明の第3の実 施の形態の移動端末動作試験方法を説明する。図 4に示 すように、入会時の登録確認として、移動掲末から登録 念志を表明する情報に加えて、 試験用位置情報と端末! D. 会員情報や電話番号度のセンタ関連協和をテスト発 呼として送信する。センタ側では、既登録済みの端末 I D. 会員情報やセンタ関連情報と合致しているかどうか を明合し、登録可能/不能の結果をチータ通信および音 声牌報として送り返す。移動端末1に対しては、登録完 了手技法の起動をかけると共に、状態変化時のセンタへの発呼許可モードに設定し、ユーザーには音声で通知す る事により、入会時の会員配合とセンタ/移動端末の 連の手続きを自動的に行う.

【0058】図5に示すように、脱会時の解内確認とし て、動作記載時と同様に、移動原来!から解的意志を表 明ずる情報に加えて、試験用位置情報と編末!D、会員 情報や電話番号等のセンタ関連情報を送信する。 センタ 倒では、既登録済みの端末 I D、会員情報やセンタ関連 情報と合致しているかどうかを紹合し、登録されていれ はその内容をデータベースから抹流し、解内完了したこ とを音声情報として送り返す、移動端末1に対しては、 解的完了手続きの起動をかけると共に、状態変化時のセンタへの発呼解止モードに設定し、ユーザーには音声で 通知する事により、解約時の会員販合とセンタノ移動第 末の一連の手続きを自動的に行う。

【0059】なお、会費添加時には、センターは、会員 データベースから仮場背する。 海納後、 最初の状態変化 時の発呼は、センターとして受け付け、 やむを得ず過端 の対応をする。 じかし、 深軸しているため、 次回以降 は、受け付けない旨の管告を発し、 会員データベースか ら本抹消する。

【0.080】また、センターからの画像複雑に登録可能 /不能暗異を重要させて、ユーザーに通知することもで きる。移動端末1は、センタからの応答信号を受けて、 移動端末1の表示器のに表示する。

【9051】また、通常時の参数編末:1からセンタへの 通信無項に対して、動作試験フラグの設定だけを変えた 動作試験時の通信手順を用いる。

【0002】 簡載サービスセンタ内に、参勤端末1から の動作試験用通信手順を受けると、自動的に動作確認試 映を実行する動作確認端末を値える。

[0083] 上記のように、本発明の第3の実施の形態では、移動原来動作試験方法を、入会時で収益時に、試験用位置情報と掲末 ID、会員情報や認識番号等のセン タ関連情報をテスト発明として送信後に、センタ側では、既登起済みの端末 I D、会員情報やセンタ関連情報と合致しているかどうかを紹合し、登録可能/不能の結 果をデータ通信および各声情報として送り返すことによ って、修動端末に対しては、状態変化時のセンダへの発 呼許可/禁止モートに設定し、ユーザーには音声で通知 する事により、入会額的時の会員関合とセンタン移動場 末の一連の手続きを自動的に行う構成としたので、試験 手順を使って、入会と解的の処理ができる。

[0054] 【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発的 では、移動端末動作試験方法を、位置情報検出手数と、 事故センサや故障センサや盗難センサ等の状態センサギ と無線通信手段を備える移動端末と、移動端末の状態 変化時や、情報サービスセンタからの要求時に、状態情報と位電情報と端末 J D 等を移動端末からセンタに通信 することによって、移動編末保有者に対して、緊急通 蛆、放降過報、降曲過報等各種サービスを提供するセン

タとで構成されるシステム において、移動端末の動作試

映時に、端末から試験用位置信報を受信後に、位置情報 を住所に変換し、音声合成手段により移動端末に音声応 客する事によって、少なくとも位置協議検出手段とデータ/客声を含んだ無謀通信手段の動作確認を行う特成と したので、使用開始後に通信機能の試験を行うことがで きるという効果が得られる。

【日日65】また、移動端末から受信した位置搭載と、 センタであ らかじめ登録されている送信地点情報とを比 その誤差距離と方向をデータ通信により、移動場 末に対して送り返すことによって、少なくとも位置情報 検出手段と無執通行学数の動作確認を行う様成としたの で、位置検出結度の試験を行うことができるという効果

【0055】また、移動端末から受信した位置情報と センダであらかじめ登録されている送信地点情報とを同 地図上にプロットした画像情報を、ファグシミリまた はデータ通信によって、移動端末に対して送り返すこと によって、少なくとも位置情報検出手段と無線通信手段 の動作確認を行う構成としたので、画像通信機能の試験

を行うことができるという効果が得られる。 【0067】また、移動端末から受信した音声情報を一定時間記録した後に、移動端末に対して記録音声情報を 送り返すことによって、 水なくとも移動端末の送信系と 受信系を含む無験者声通信手段の動作確認を行う構成と したので、音声道信機能の試験を行うことができるとい

う効果が得られる。

【ロロ68】はた、移動端末に対して記録各申情報と共 に、センタ側から、一定音量の音声精報を併せて通るで とにより、少なくとも参数端末の選提系と受信系の物値 度を比較可能にした無線音声通信手段の動作確認を行う 構成としたので、物値度の試験を行うことができるとい う効果が得られる。

【00059】また、入会時の登録確認として、移動端末 から登録意志を表明する情報に加えて、試験用位置情報 と端末ID、会員体報や電話番号等のセンタ関連体報を テスト発呼として送情後に、センタ側では、**医**登録済み の端末 1 D。会員資報やセンタ観送複報と合致している かどうかを映合し、登録可能/不能の結果をデータ通信 および音声情報として送り返すことによって、移動組末 に対しては、登録完了手続きの起動をかけると共に、状 語変化時のセンタへの発呼許可モートに設定し、ユーザ 一には音声で通知する事により、入会時の会員明合とセンタノ参助端末の一連の手腕きを自動的に行う構成とし たので、試験機能を使って入会登録処理を行うことがで きるという効果が得られる。

【0070】また、風会時の解約確認として、動作試験 時と同様に、移動端末から終的意志を表明する修銀に加 えて、試験用位置複数と端末ID、会員情報や電話番号 等のセンタ関連情報を通信後に、センタ側では、既登録 済みの端末 ID、会員情報やセンタ関連情報と合致して

いるかどうかを照合し、登録されていればその内容をデ ータペースから抹消し、解約完了したことを音声情報と して送り返すことによって、参助領末に対しては、解析 完了手続きの起動をかけると共に、状態変化時のセンタ への発呼禁止モードに設定し、ユーザーには音声で通知 する事により、解的時の会員紹合とセンタン修製端末の 道の手助きを自動的に行う構成としたので、試験機能 を使って脱会手続きを処理することができるという効果 が得られる。

【ロロブ1】また、画像情報に加えて登録可能/不能結 果を重保させる事により、ユーザーに通知させるように した構成としたので、画像過信機能試験手術を定って登 疑可否を通知することができるという効果が得られる。 【0.07.2】また、センタからの応答信号を受けて、移動端末の展示器に表示することにより、ユーザーに適かするようにした確成としたので、応答信号を可扱的にま 赤することができるという効果が得られる。

【0078】また、通常時の移動端末からセンタ人の通信手順に対して、動作試験フラグの設定だけを変えた動 作試験時の通信手順を用いた構成としたので、過常通信 健能を使って試験を行うことができるという効果が得ら

【0074】また、精報サービスセンタ内に、設動拡末 からの動作試験用温信手頂を受けると、自動的に動作器 罰試験を実行する動作確認端末を備えた構成としたの 自動的に試験を行うことができるという効果が得ら

#### 【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の第1の実施の形態の移動端末動作試験 方法における移動端末と情報サービスセンタ内の動作機 間端末の機能プロック図。

【図2】 本発明の第2の実施の形態の移動端末動作試験 方法における移動端末と情報サービスセンタ内の動作離 節観末の機能プロック図

【図3】本発明の第1の実施の形態の移動端末動作試験

【図4】 本発明の第3の実施の形態の移動端末動作試験

方法における筆録時の流 1回、 「回 5 】 本発明の第3の宝施の形態の移動端末動作試験 方法における解的時の流れ図である。

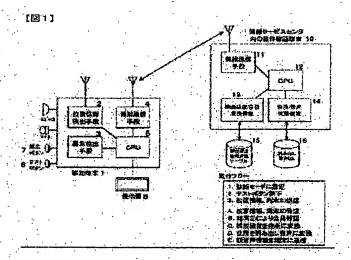
#### [符号の説明]

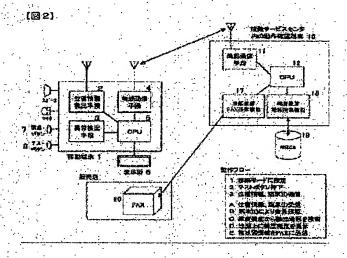
- 移動端末
- 位置情報快出手段
- **異常找出手段**:
- 無線通信手段
- CPU
- Ę, 表示器
- 緊急ボタン
- テストポタン 10. 動作確認端末

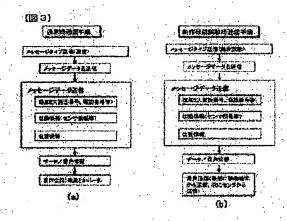
- 11 無偽通信手段

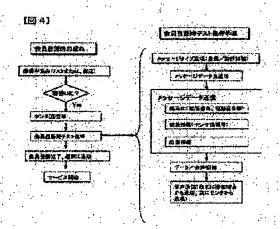
- 12 CPU 13 独成理点/住所変換機能 14 住所/各声変換機能 15 焼成程度住所変換サーブル

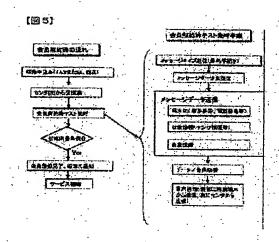
- 16 読み出し音声データベース 17 地国画像FAX送信概館 18 鈴馬怪鹿地図検索機能
- 19 地図データベース
- FAX











#### プロントページの紋き

Fターム(参考) 5C087 AA02 AA03 AA09 AA10 AB18
AA22 AA97 AA44 BB12 BB18
BB38 8B64 BB55 B874 CC02
CC11 CC23 DD03 DD08 DD13
CD39 EE01 EE07 EE18 FF01
FF02 GG38
5K027 AA11 (L01
5K042 AA08 BA11 CA02 CA13
CA17 CA28 DB32 EA02 EA10
EA14 FA15 FA23 GA01 HA02
AA04 LA06 EA13 LA15
5K101 KK14 LL12 MA07 WR16 W02

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:				
☐ BLACK BORDERS				
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES				
FADED TEXT OR DRAWING				
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING				
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES				
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS				
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS				
☐ LÎNES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT				
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY				
OTHER:				

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.